

2016JR総連春闘を職場から闘おうシリーズ⑫

ベアに格差は必要ない！

2016年度新賃金配分第1回団体交渉

本部は4月1日、「2016年度新賃金配分に関する申し入れ（申第22号）」に基づき、団体交渉を開催しました。今回は組合側から要求の主旨を明らかにし、会社側が現段階での考え方を明らかにしました。（詳細は業務速報『No.988号を参照して下さい』）

賃金引き上げ分1,000円は すべて基本給に配分せよ！

本部は「物価上昇、生活向上のために平等な賃金の底上げを求める。会社が回答した賃金引き上げ分1,000円は全組合員、全社員一律に基本給に配分し、ベースアップを実施すること」などと要求の主旨を明らかにしました。

会社は、「現段階で成案を得ているわけではないが、組合との議論、新賃金交渉時に明らかにした考え方を踏まえ、当然ながら努力した者が報われるという新人事賃金制度の主旨を念頭に置いて賃金引き上げ分を基準内賃金に配分する」との考え方を示しました。

本部は会社の考え方に対し「会社の言う、一致団結した士気の高揚への期待を込めた1,000円のベアならば、全ての社員に同じように期待すべきであり、期待に格差を付ける必要はない。まして平等に1,000円を全て基本給に配分しても昇格時に昇給するのだから新人事賃金制度の主旨は損なわれない。我々は賃金の底上げを要求している。昨年と同様な配分を行えば賃金格差は広がるばかりだ。賃金制度と賃金の底上げは区別し、賃金引き上げ分は一律に基本給に配分すること」と、上位職の者だけが報われるような配分をしないよう強く主張しました。

新賃金配分第2回団体交渉(会社回答)は4月7日(木)に開催します。